

笠宗会

質問者 石田英人
所属議員 妹尾博之
大本益之

りの展望だが、第6次笠岡市総合計画を着実に推進して、若者や子どもが夢と希望の持てるまち、そしてお年寄りや体の不自由な方々が本当に安心して暮らせるまち、そういうまちづくりをぜひとも実現していくべきであると思つてゐる。

教育について

平成24年4月1日に
市制施行60周年を迎
えるにあたり

議員 平成22年の調査において、県内小・中・高校の暴力行為や小学校の不登校の発生率が全国で最悪と報道された。市内の小・中学の現状と、今後の取り組みについてたずねる。



震災に対する危機管理について

議員 南海・東南海・東海地震の確率も高いと言われている。震災マップが急がれるのではないか。マップの見直し、マニュアル化はどのように考へておられるのか。

どもの立場に立つて、現在調査を進めて対策を立て、改善を図つて いる。本年度は現在のところ、昨年度に比べて暴力行為も不登校も減少傾向が見られる。対策の成果と課題を常に見極めながら、今後も子どもの問題行動の発生をなくすことを目指していきたいと思つて いる。

暫定的ではあるが8月に示した。国、県の正式な見直しができてからではなく、得られた情報を基に同時並行的に本市の作業を進め、早急に地域防災計画を見直し新たなマップの作成、マニュアル化へと取り組んでいきたいと考えている。

市長 千葉市の事業は、働く親が多い中、祖父母による子育て支援にもなるし、転入促進を図るねらいもあると考へている。今後、どういう要件や制度としたら効果的なものになるか研究して、実施に向けて検討していきたい。

三世代同居等支援事業の導入について

議員 三世代同居やその近隣への引っ越しを促す施策により、高齢者の孤立化の防止、介護面や育児面の効果、家族の絆の再生や定住人口の促進などにつなげてはどうか。千葉市ではこのような事業を導入している。

市長 千葉市の事業は、働く親が多い中、祖父母による子育て支援にもなるし、転入促進を図るねらいもあると考えている。今後、どういう要件や制度としたら効果的なものになるか研究して、実施に向けて検討していきたい。

公明クラブ

質問者 小山明正
所属議員 金藤照明